

セーフティ946

平成30年10月31日
釧路方面本部
交通課



～11月11日(日)から11月20日(火)まで～

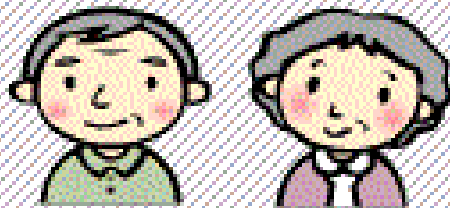
冬の交通安全運動

高齢者の交通事故防止

65歳以上のドライバーによる交通死亡事故の発生状況を違反別で見ると、前方不注意、操作不適といったミスによるものが多く、全体の約7割を占めています。

加齢に伴い、判断の速さと正確さが低下するといわれており、誤反応は、30歳代に比べて70歳代では約2倍に増加すると言われています。

交通事故を起こさないためにも、慎重な運転と適度な休憩を取るようにしましょう。



凍結路面等のスリップによる交通事故防止

これから気温の低下に伴い、スリップ事故が多発する時期を迎えます。

圧雪路面だけではなく、一見すると黒く濡れているように見えるブラックアイスバーンは非常に滑りやすく、夏場と同じような感覚で運転すると非常に危険です。

冬道は、スピードダウンと車間距離を十分に保ち、急ブレーキ・急ハンドル・急発進などの「急」のつく操作を避けて、安全運転に心掛けましょう。



飲酒運転の根絶

飲酒運転は、悪質な犯罪行為であり、重大事故の発生に繋がります。

一般男性がビールの大瓶1本を飲んでからアルコールが完全に抜けるまでの時間は、3～6時間かかるとされており、体調、体重、病気等によってはそれ以上かかる場合もあります。

一人一人が、「飲酒運転をしない・させない・許さない」という意識を強く持ち、ちょっとでもお酒を飲んだときには、必ずタクシーや運転代行を使うようにしましょう。

今まさに飲酒運転をしている若しくはしようとしている情報は110番通報、緊急性がない情報は飲酒運転ゼロボックスへお寄せ下さい。

※ 飲酒運転ゼロボックスとは、地域のみなさんから、飲酒運転に関する情報提供を広く求めるため、北海道警察ホームページに登録された専用メールボックスです。



11月・12月の交通死亡事故の特徴

11月と12月に釧路方面で発生した過去5年間の交通死亡事故の平均死者数は、4.4人になります。

この時期に最も多い事故類型は、**人対車両**になり、

午前4時～午前8時の朝方

午後4時～午後6時の夕方

に多く発生しています。

事故原因として多いのは、**前方不注意や操作不適の安全運転義務違反**によるものですが、**スリップを伴う事故も全体の約2割**発生しています。

車を運転する人は、路面の状態をよく確認し、前をしっかりと見て、安全運転に心掛けましょう。

歩行者は、道路を横断する際は、出来るだけ横断歩道を渡り、左右を確認してから、渡るようにしましょう。



11月9日は、「セーフティコールの日」です！
みんなが交通ルールを守り、交通事故をゼロに！

